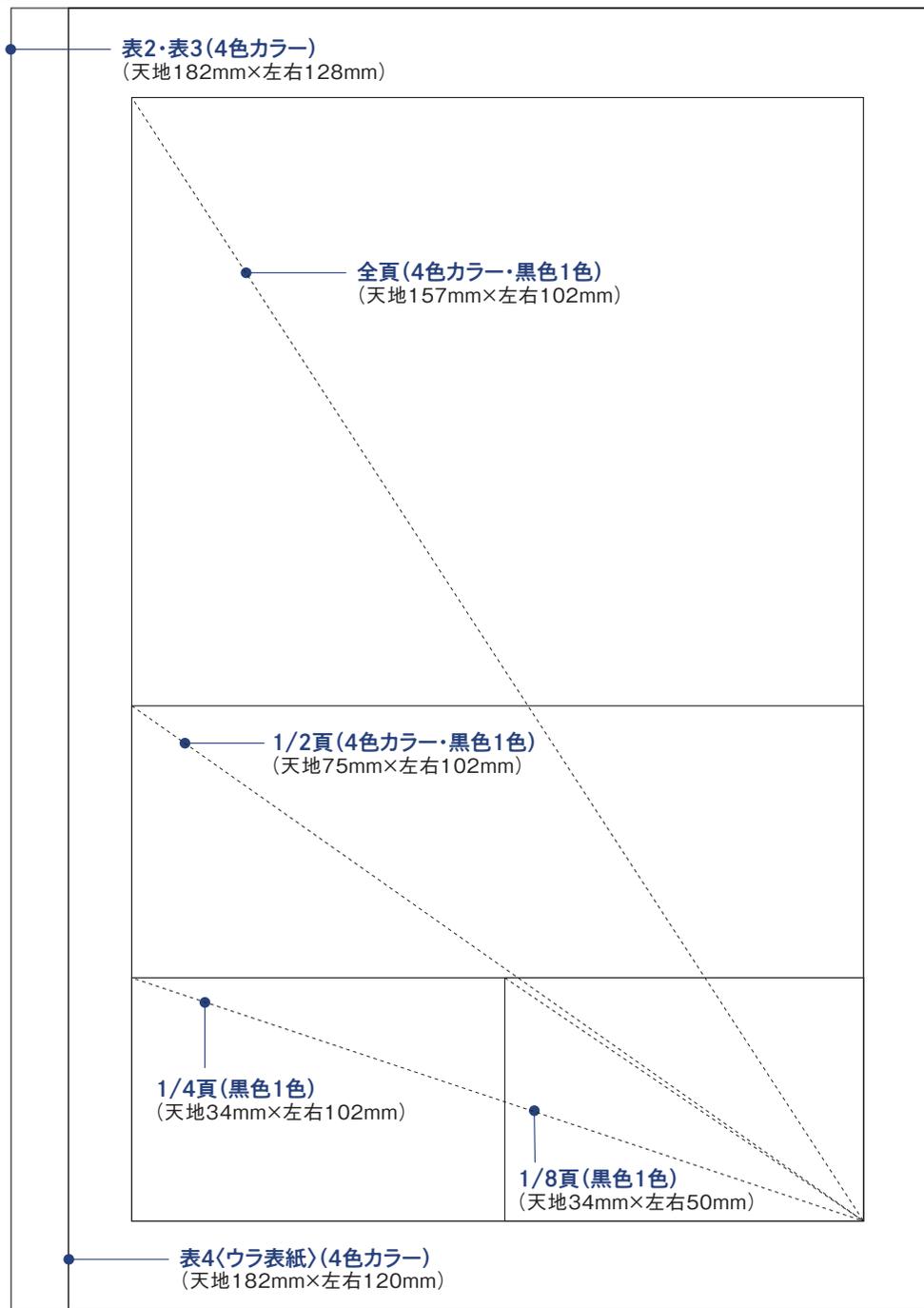


広告掲載料金

スペース	サイズ(mm)	1回	6回(年間契約)
1/8頁(黒色1色)	H34×W50	2万円	1.6万円
1/4頁(黒色1色)	H34×W102	4万円	3.2万円
全頁(黒色1色)	H157×W102	9.6万円	7.7万円
1/2頁(4色カラー)	H75×W102	9.6万円	7.7万円
1/2頁(4色カラー・記事型)		11.2万円	9万円
全頁(4色カラー)	H157×W102	14万円	11.2万円
表2(表紙ウラ)(4色カラー)	H182×W128	21万円	16.8万円
表3(ウラ表紙ウラ)(4色カラー)		17.5万円	14万円
表4(ウラ表紙)(4色カラー)	H182×W120	24.5万円	19.6万円

百店会会員は、**20%割引**

※上記料金には、版下制作料・撮影料・消費税等は含まれておりません。



松山の伝統と文化の再発見

松山百点

Matsuyama Hyakuten



地域文化を掘り起こし、
一緒に守り育てませんか。



在り続けるために。
皆様に愛され続ける街で
私たちが松山が、
これまでも、これからも

「松山百点」の誕生は昭和40年(1965)3月。当時、地域文化誌の草分けとして風靡していた「銀座百点」にならって創刊したもので、松山および愛媛の歴史・文化・風俗に関するテーマを編集方針として、2か月に一度発行しています。

人口50万を超える四国最大の都市・松山は、街の中心に松山城や道後温泉を擁し、正岡子規をはじめとする多くの文人墨客を輩出するなど文化度の高い街として知られています。また美しい瀬戸内海に面し、背後は西日本最高峰・石鎚山に守られ、海山の食財の宝庫。観光資源や特産品に恵まれ、穏やかな自然を反映してか、地域の人もちのんびりとしてやさしい。松山は、世界に誇れる「ふるさと」なのです。これからも、私たちのふるさと・松山を地域の皆様に誇りに思っていたけよう、また全国の方々に訪ねただけよう、「松山百点」は地域に眠る宝を発掘し、発信して参ります。皆様におかれましても、本誌を御社・貴店のPRにご活用いただければ幸いです。松山の魅力を広く知っていただくための活動を、どうぞご支援くださいますようお願い申し上げます。

松山百点会
会長 加戸 英敏

一般会員 松山または道後の中心に店舗があり、3年以上営業している有力店。(要 理事会承認)

種別	口数	会費(月額)	特典(2ヶ月に1回の発行時)
一般会員	1口	6,180円	100冊進呈 リスト・地図表示
〃	2口	11,845円	200冊進呈 リスト・地図表示
〃	3口	16,995円	300冊進呈 リスト・地図表示

※複数店舗の表示は、1店舗につき1,030円で掲載させていただきます。

特別会員 愛媛に本・支店があり、地域文化活動を支援していただける企業

種別	口数	会費(月額)	特典(2ヶ月に1回の発行時)
特別会員	1口	10,300円	100冊進呈 リスト・地図表示

発行概要

- 発行/松山百点会(昭和40年3月1日発行)
- 発行日/奇数月1日
- 発行部数/約1万6000部
- 事務局/松山百点会事務局(事務局長:横山 ぬい)
〒790-8586 松山市湊町7丁目3-5
(株)エス・ピー・シー内
TEL089-945-1139 FAX089-934-7277

- 編集・制作・広告/(株)エス・ピー・シー
- 編集人/横山 ぬい ・編集統括/高須 美登里
- 配布方法/松山百点会加盟店を通してお届けしています。
松山市役所1階ロビー、松山市内の観光案内所(道後観光案内所、松山城ロープウェイ駅舎内観光案内所、JR松山駅内観光案内所)、えひめ愛媛の観光物産館(ロープウェイ街)、松山市立子規記念博物館にも置いています。

松山百点会
理事

- 会長/加戸 英敏
- 副会長/宮崎 光彦、熊本 順
- 監査役/藤川 俊介、宮崎 修一
- 理事/竹林 淑子、二宮 節文、弘田 勉、三好 世津、森 得子
- 相談役/玉置 泰
- 顧問/佐藤 靖雄